

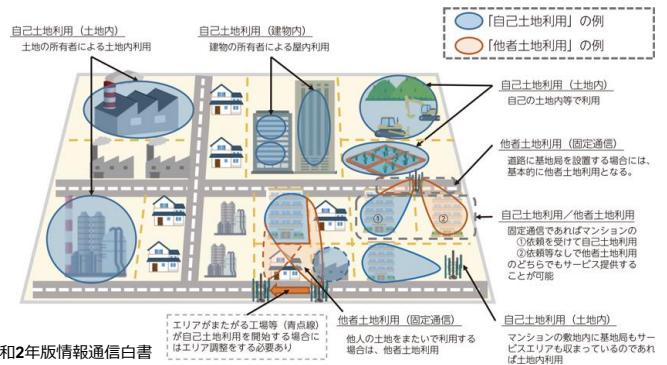
お客様のDXを加速するローカル5Gと富士通の取り組み

5G / ローカル5Gとは

2020年春に商用サービスが開始された次世代モバイル通信「5G」により、これまでにない新しいサービスへの期待が高まっています。さらに、2019年12月に一部制度化された、企業や自治体が専用の5G環境を構築・運用できる「ローカル5G」の普及により、多くの企業のデジタル革新がスタート・加速すると注目が集まっています。

<ローカル5Gの制度>

- ・地域の企業や自治体等が自らの建物や敷地内で柔軟にネットワークを構築し利用可能とする仕組み
- ・当面は**自己の建物および敷地のみ**での利用が基本



キャリア5Gとローカル5Gの違い

	提供エリア	参入事業者	サービス形態
キャリア5G	<p>日本全国</p> <p>日本全国をカバー</p>	<p>少ない</p> <p>NTTドコモ KDDI ソフトバンク 楽天モバイル</p> <p>国で数社程度</p>	<p>汎用</p> <p>スマートフォン等を中心としたユニバーサルなサービス</p>
ローカル5G	<p>限定</p> <p>自社施設や市町村に5G環境を構築</p>	<p>多い</p> <p>数百~数千社の参入が可能</p>	<p>独自</p> <p>自社ニーズに沿ったサービス</p>

ローカル5Gの特徴、メリット、効果



富士通株式会社コンタクトライン (総合窓口) 0120-933-200

受付時間 9:00~12:00および13:00~17:30 (土曜・日曜・祝日・当社指定の休業日を除く)

富士通株式会社

活用ユースケース

農業



画像×AI

スマートシティ



遠隔監視×AI

製造



IoT

医療



IoT

教育



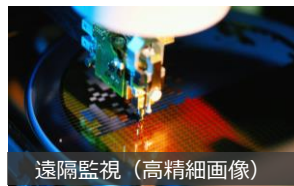
遠隔授業 (高精細画像)

建設・製造・物流



自動操縦・自動搬送

製造



遠隔監視 (高精細画像)

医療



遠隔手術

富士通の取り組み

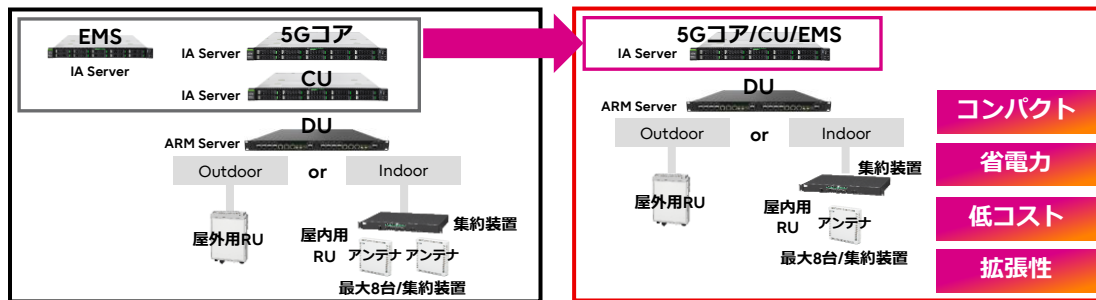
SA (スタンドアロン) 方式ソフトウェア基地局 FUJITSU Network PW300

PW300標準構成

- ・ 4.7GHz帯をサポートするSA方式のローカル5Gシステム
- ・ 汎用サーバ上にソフトウェア基地局を実装しているためコスト最適化

PW300スターターキット

- ・ 標準構成の約1/3 (標準価格比) の費用で初期導入しやすい
- ・ 5Gコア、CU、EMSを1台のサーバ上に実装
- ・ 手軽に導入可能でスモールスタートに適したシンプルな構成



プライベートワイヤレスマネージド

- ・ ローカル5G導入にあたり、基地局システムの免許取得から電波調査、設計・構築、運用までのプロセスをトータルに支援
- ・ お客様環境やFUJITSUコラボレーションラボでのPoCも支援 (有償)

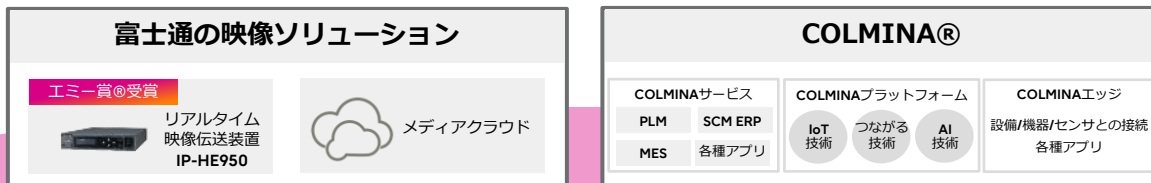
ローカル5Gパートナーシッププログラム

幅広い業種の先端技術をもつパートナー様とともに、ローカル5Gを活用した多種多様なユースケースの創出とソリューション開発の強化を図ります

- ①接続検証プログラム：当社が提供するローカル5Gネットワークとの接続性を検証
- ②ソリューション共創プログラム：パートナー様と当社の商品・サービス・先端技術を組み合わせ、ソリューションを共創

上位ソリューション含め総合的にご提供

- ・ 映像、ものづくりなど5Gと親和性の高いソリューションを総合的にご提供
- ・ ワンストップで企業・自治体のお客様の課題を解決



5G Network

富士通株式会社コンタクトライン (総合窓口) 0120-933-200

受付時間 9:00~12:00および13:00~17:30 (土曜・日曜・祝日・当社指定の休業日を除く)

富士通株式会社